

査ヲナシ日給及歩増シノ変更ヲ施行スベシ

第六ニ就テハ元來野畜奨励ノ主旨ヨリテ服務規程ト成立シタルモノナド中途止

命スベキニイフサルニ事件解決後各自ニ返還スベシ

第七ニ就テハ最初職工側ノ希望ニ從ヒ會社支出比皆勤賞ノ外選刻者ヨリ

徴收シタルモノヲ勉勵者ニ分配スベシ申合セテ定メテ實行シ來リタルモノ一般ニ

希望セサルハ之ヲ廢止スルニ異議ナシ

第八ニ就テハ充分調査ヲ爲シタル上相當ノ規定ヲ設ク可シ

第九ニ就テハ今回ノ事件ノ經過並ニ結果ヲ見ル上ニアラサバ言明レ難シ

愛知時計電機株式會社

(十月九日)

八日會議本部ニ於テ種々協議ノ結果別記ノ再要求案ヲ作製シガ交渉委

員トシテ小川松次郎外ニ三名ヲ添ゲ再應會社ニ交渉スヘキトシ決シ各委

員ハ九日正午會社ニ出頭ノ原工務課長ニ會見再要求書ノ説明ヲナシ

之ガ交渉方ヲ求メシニ同課長ハ其要求ノ不當ナルヲ理由トシテ之ヲ拒絕シ

タリ四職業職ニ幹部ハ今夜再ビ各支部ヨリ委員一名宛ヲ本部ニ召集シ

美且後策ニ就キ會議セシガ甲論乙駁ノ末、硬派ノ勝利ニ帰シ職工各自ヨリ

五十錢宛出金セシメ十日ヨリ行商隊ヲ組織シ持久之戰ニ移ルベシ決セリ

然レ職工ノ大部分ハ必スシテ強硬ナラス會社ト職工トノ間ニ相當ノ了解ヲ得

セシムハク考慮中ナルヲ以テ所懸署ニ幹部員廿一名ヲ招致懇諭スル所アリ

幹部員補反省セルカ如シ

### 再 要 求 書

第一條 團體交渉權ノ要求ハ之ヲ撤回シ其改定案トシテ左ノ一項ヲ加フ

17項ヲ加フ